



1

“チャックま(CHACKma)”とは!?

チャックまの秘密

●“チャックま”はチャック族!

おなかにチャックがついた不思議なくま“チャックま”は、どこかにある“チャック界”からやってきた“チャック族”。普通の熊の子コグマと仲良くなってこの世界に住んでいます。

●お腹のチャックから色々出ちゃう!

チャック族の仕事はゴミ拾い。おなかのチャックは拾ったゴミを入れる場所。ところがチャックまのチャックだけ、なぜかいろいろなものが出てしまうチャックなんです。しかもチャックまが望まないものも出てきちゃいます。

●事件はいつも“チャックま”から!

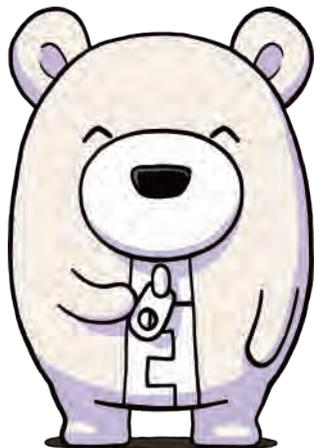
今日もチャックまのおなかのせいで事件が起きて、仲間たちは大騒ぎ。でも...いつも楽しそうですね。あなたもそんなチャックまの仲間になりませんか。

●チャックがついた種族 チャック族

その名の通りお腹にチャックがついた種族です。姿はこちらの世界の動物たちにそっくりですが、関係があるわけじゃないのです。それなのになんで姿が似ているのか、それは誰も知りません

...動物じゃない証拠に、ほとんどのチャック族が二本の足で立って歩き、二本の手でものを持つことができます。私たち人間同様、チャック族にもいろんな人がいますが、大体のチャック族はのんびりしていてニコニコしています。





◎不思議なチャックのクマ 【チャックま】

チャック界からやってきたチャック族。他のチャック族にはない特殊なチャックを持っていて、お腹からいろいろなものが飛び出してくる。本人が望むものが出てくる時もあるが、望んでいないのに急に出てくる場合も。

◎実は一番しっかりもの 【コグマ】

この世界で初めて“チャックま”に出会った普通のクマの子。好奇心旺盛、いつも元気でニコニコしている。この世界のことについてはだいぶ物知り。四人の中で一番しっかりしている。実は“みなし児”。



◎とにかく食いしん坊 【ファスニャン】

“チャックま”の二番目の幼馴染のチャック族。食いしん坊で食べ物のことだけ考えている。高くて見晴らしのいいところが大好きで、よく木登りをしている。喜怒哀楽が激しい気分屋。



◎いたずらな皮肉屋 【ヒツジッパー】

いつも“チャックま”たちの事を離れたところから見ていて、何かというと皮肉を言ってくるちょっと嫌なヤツ。でも実は友達になりたがっているだけ。

その羊毛はフカフカで真っ白。



◎自称保安官【ジツパト】

頭にパトライトをのせ、いろいろな場所を見回っている自称保安官。でも見つける事件の多くは間違いや誤解。ただたまに本当の事件の時もあるので、みんな保安官ごっこに付き合っている。



◎無口な自由人【オコジョッパー】

自由気まま、神出鬼没の風来坊。無口でほとんど喋らない。“チャックま”の周りにいると事件が起きるのが楽しいらしく、最近よくこの世界に来ている。



◎ニヒルな万能選手 【ジッパンダ】

“チャックま”の一番の幼馴染のチャック族。何でも知って何でも出来る万能選手だけど、時々カッコつけて失敗する時も。笹ばかり食べている。

◎いつもゴロゴロしている 【アザラシッパー】

ゴロゴロしているのが大好き。気持ちのいい日なたを求めて、時々この世界にやってくる。やってきても一日ゴロゴロして日が暮れると帰っていく。



◎変な怪盗!?

【ブラックチャック魔】

盗みはするがすぐ返す、「返すまで盗み」と豪語するへんな泥棒。ちなみに武器は持っていない(「だって危ないじゃん」)。見ての通り、某有名なお医者さんと、怪盗ルパンが大好きらしい。素顔を見たものは誰もいない。



◎チャック界の郵便配達 【ジッペリカン】

チャック界の郵便を一手に引き受けていて、郵便物はどこ宛だろうと必ず届けるという律儀な仕事人。お陰で郵便物がかばんに入り切らず、くちばしの中にも詰め込まれている。



“チャック界(CHACK World)”とは!?



●どこかにある異世界【チャック界】

チャック族のみんなは、この世界とは違うどこかにある世界「チャック界」に住んでいます。そこはいろいろなものにチャックがついた、不思議な世界です。



④キノコみたいな姿【チャック族の家】

“チャックま”たちチャック族の家はこんな不思議な形をしています。よく見ると、玄関も窓もチャックだけ。チャック界はのんびりした安全な世界らしいです。外壁に付いているチャックは何なんでしょうか...



③チャックがズラッと

【チャックの木】

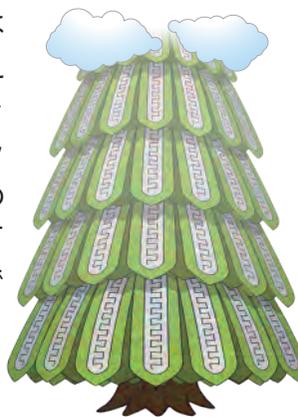
チャック界で最もポピュラーな存在、チャックの木。見ての通り、長い葉っぱにチャックがズラリ。とんがりボウシなその姿が、チャック界の風景ではたくさん並んでいます。一番おもて側の葉っぱが古くなると、時々バサッと落ちて下の葉っぱに入れ替わります。落ちた葉っぱはチャック族たちがすぐ片付けています。

⑤チャック界随一大きな木

【チャック杉】

普通のチャックの木とはぜん

ぜん違う大きさ! 上の方はいつも雲に隠れて全く見えません。いったいどこまで伸びているのか...チャック杉は御神木として崇められていて、大人しか見てはいけな決めりらしいです。



①チャック界の富士山【チャック富士】

チャック界は高い山が多くて、みんな谷に暮らしています。そんな中にあるこの山、チャック富士! こちらの富士山と違うのはチャック川が流れていること。山頂からコンコンと水が湧いて出ているそうですよ。水量が増えすぎるとチャックが開いて大洪水になることも。



②“チャックま”も釣りをした【チャック湖】

チャック富士の麓にある湖。ここはみんなの憩いの場で、天気の良い日は多くのチャック族たちが湖畔を散歩しています。アザラシパーがいつも寝ているのもここ。チャック族の大なる娯楽、魚釣りをする人も多く見られます。“チャックま”とジッパンダが子供の頃に出会ったのもここで釣りをした時だったんですよ。チャック川のチャックが開くと、この湖が氾濫して大変なことに。

4

チャックま物語(CHACKma's story)



お父さんお母さんと楽しく暮らしていたコグマでしたが、ある日突然みなし児になってしまいます。小さいコグマは食べ物をうまく取れずにお腹ペコペコ。そんな時に会った、お腹にチャックがついた不思議なクマ“チャックま”。お腹のチャックからお魚を出してくれたので、一緒に食べて仲良しに。“チャックま”はお腹からお家まで出して、二人は一緒に暮らすことになりました。



ある日コグマは、友だちの中で自分だけチャックが付いていないのが気になりだしてしまいま

した。夜寝られなくなってしまったコグマは、お腹にチャックを付ける方法を探しに夜の森に駆け出します。



“チャックま”のチャックだけいろいろなものが飛び出すようになってしまったのにはわけがありました。それは昔々“チャックま”が初めてジップンダと出会った頃の、ある事件が関わっていたんです。



缶蹴りをしていた“チャックま”たち。“チャックま”とコグマが勢い余ってぶつかったら、“チャックま”のチャックの取っ手が壊れちゃっ

た!それを直すため、一行はチャック界にあるホームセンターへと向かいます。



“チャックま”とコグマが朝起きると手紙が届いていました。そこには『いつもゴミ拾いしてくれてありがとう』と書かれていました。そこでみんなでお返事を書くことにしました。

「チャックま、人間界に行く」ある事情から人間の住む町へ。でも騒ぎにはならないんです。／「人間の少年と出会う」人間の少年と出会ったチャックまたち。人間との友情。／「ファスニャンの謎」ファスニャンが小さい頃、放浪の旅に出た両親。それ以来ファスニャンはひとりぼっち。／「意地悪ヒツジッパー」ヒネてて素直じゃないヒツジッパー。でも友だちになりたいんだ。／「保安官ジツパト」いつもから騒ぎばかりのジツパト。でも今日ばかりは本当の事件に遭遇。／「ゴミ魔神登場」ゴミをボロボロ落としながらそこら歩き回るチャック族?その正体は。

5

チャックまの秘密

“チャックま”のグッズ展開1



●ぬいぐるみポーチ 1,980円

“チャックま”グッズ不動のNo.1商品です。コロンとかわいく、肌触りのよい生地をつかっています。チャック部分は実際に開くので(綿であまり物は入りませんが)ポーチとしても使えます。



●ペンケース

1,760円

ポーチと同じ生地を使ったペンケース。少し綿が入っているので、ポーチほどではありませんがフカフカです。

●Tシャツ各種4,180円・5,280円

キャラクターのイラストをフィーチャーしたものはもちろん、巨大なチャックがプリントされたTシャツは多くのお客様が興味を持たれます。『これを着れば、あなたもチャック族になれますよ』という、なりきりアイテムでもあります。



●マグカップ1,518円

北欧柄を意識したパターンデザインのマグカップです。



●トートバッグ

1,980円

チャックま&コグマ、ジッパンダ&ファスニャン、寝ている姿の可愛いイラストが好評のキャンバス地のトートバッグです。



●エコバッグ2,200円

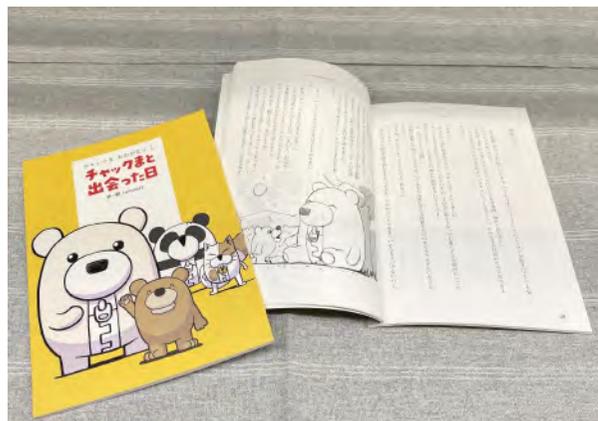
ゴミ拾いがお仕事のチャック族ですから、ゴミを出さないための取り組みとしてエコバッグを販売しています。これはナイロン地で、小さく畳んで内側のポケットに本体を入れ込める、折りたたみ式のエコバッグになります。



6

チャックまの秘密

“チャックま”のグッズ展開2



●小説版「チャックまと出会った日」990円
 コグマと“チャックま”が出会った時のお話の小説です。優しい文章で挿絵も多めに入っていますが、基本的に大人の方向けの内容です。B6判全58ページ。

●絵本版「チャックまと出会った日」990円
 出版はこちらの方が小説版より先になります。絵本ではありますが、漢字にルビもふっていません。小学校中学年くらいから面白く感じただけのものになっています。ページ数が少なくて絵が多いので、ストーリー自体は簡易版となっております。B6判全24ページ。



●クリアファイル 380円
 額入イラスト(大衣サイズ16,500円)までは買えないけれど、“チャックま”のイラストが欲しい、という方に好評なクリアファイルです。絵

柄のバリエーションも豊富なので、選ぶ楽しさも感じていただいております。



●缶バッジ40mm385円・57mm495円
 丸いフォルムのチャックまのキャラクターたちは、丸い缶バッジと相性ぴったり。愛され続け、ロングセラーとなっています。



●アクリルキーホルダー935円
 近年人気のアクリルキーホルダー。“チャックま”グッズの中でも急激に人気が出ており、イベントのたびに新商品を出しております。写真の他に、ファスニャン、ヒツジッパー、ジッパンダなどがあります。





ブランドコンセプト&作者tomoartについて



“仲間と一緒に人生はきっと楽しい！”
普遍性のある前向きなテーマが共感を得ています。

お腹に大きいチャックが付いた不思議なくま“チャックま”のおなかのチャックが開く時、もちろん楽しいこともあります。多くの場合は困ったことや迷惑なことが起きます。その起きた様々なことにチャックまたは振り回されてしまいます。でもチャックまたは、何が起ってもそれをどこか楽しんでいるのです。

人生いろいろあっても、仲間がいればきっと楽しく生きられる。そんな普遍的で前向きなテーマを楽しくかわいいキャラクターで表現する事で、老若男女問わず、様々な方から共感を得ています。

雰囲気は、明るく心がほっこりする表現を心がけています。特にある種の“品”を失わないように、下品にならないようにと意図しています。ただその中でも健全なだけではない、グロテスクにならないギリギリのラインまで表現の幅を持つように考えています。

人生ままならない事がいっぱいある、という教訓も、サブテーマとしています。

■メインテーマ

仲間がいれば、人生はきっと楽しい。

■サブテーマ

生きていけば、自分の思った通りに行かない事はたくさんある。

■ターゲット

メインターゲット：30代～40代の女性
サブターゲット：小学生・中学生の男女
※原則全方位オールターゲット

■イメージ

- 明るい ×暗い
- 楽しい ×はしゃぐ
- ウォーム ×クール
- 上品 ×下品
- ユーモア ×ギャグ
- ドライ ×ウェット
- カラフル ×ドギツさ



“チャックま”作者

tomoart

トモアート/大泉 智行 (オオイズミ トモユキ)

■主な活動

イラストレーター / デザイナー / 非常勤講師

■略歴

神奈川県横須賀市に育つ。
1989年、多摩美術大学グラフィックデザイン科を卒業し、株式会社三越入社。
翌1990年より横浜店広告担当として活動。
以降、三越各店の広告・カタログ制作を担当し、2011年3月に三越を退社、フリーランスに。

2011年5月東京神田神保町にてグループ展「美準展」を開催し、同展にてオリジナルキャラクター「チャックま」発表。
同年9月東京都千住にて初個展「チャックまのおなか。」開催。
2012年～2018年に文化服装学院、2019年より文化学園大学にて非常勤講師。
2019年6月よりCBLA(一般社団法人キャラクター・ブランド・ライセンス協会)賛助会員。

現在、神奈川県厚木市在住。